

# 令和8年度 重点取組事項



林野庁 九州森林管理局  
佐賀森林管理署

# 目 次

1. 松くい虫防除・駆除の取組 …… 1 P
2. “白砂青松”虹の松原の再生・保全に向けた取組 …… 2 P
3. 「新しい林業」の実践に向けた取組 …… 3 P
4. 災害現地調査、森林土木工事への先端技術導入に向けた取組 …… 4 P
5. 多様な森林整備に向けた取組 …… 5 P
6. 民国連携による国有林のフィールド提供と人材育成支援の取組 …… 6 P
7. 地域の安全・安心に向けた取組 …… 7 P
- 令和8年度 佐賀県下国有林主要事業量等の概要 …… 8 P

【参考】 佐賀県内の森林被害対策のシカ影響調査の取組

# 1. 松くい虫防除・駆除の取組

佐賀県の北西部に位置する虹の松原は、玄界灘に面した唐津湾に沿って造成されたマツ林です。長さ約4.5km、幅約500mに及ぶクロマツを主体とした松原であり、潮風や飛砂から田畑や人家を守るため造成された海岸防災林です。防災機能の維持及び景観の保全の観点から、松くい虫防除に計画的に取り組んでいます。

## ▼ 予防対策の取組

### ◇ 空中散布

面積 146 ヘクタール  
 薬剤 エコワン3フロアブル  
 散布量 30 ㍓/ha

### ◇ 地上散布

面積 66 ヘクタール  
 薬剤 エコワン3フロアブル  
 散布量 1,200 ㍓/ha

### ◇ 樹幹注入

本数 64 本 (クロマツ)  
 (令和8年度予定)

## ▼ 予防対策の取組



ヘリコプターによる空中散布の状況



スパウターによる地上散布の状況

## ▼ 駆除対策の取組



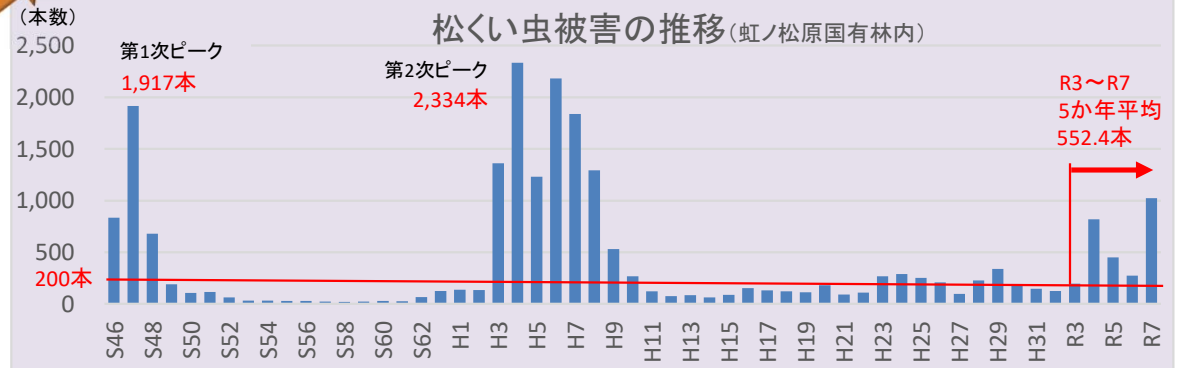
松くい虫被害木の伐採の状況



松くい虫被害木の伐採の状況

## ▼ 駆除対策の取組

被害木本数 1,026 本  
 被害木材積 443.78 m<sup>3</sup>  
 (令和7年度実績)



## 2. “白砂青松”虹の松原の再生・保全に向けた取組

虹の松原保護対策協議会とのレクリエーションの森協定に基づき、地域住民やNPO法人、ボランティア等と連携した保全活動に取り組みます。

NPO法人やボランティア等を対象とした安全点検研修会や除伐体験、唐津市と当署職員合同による「虹の松原クリーン活動」を実施します。

### ▼ 虹の松原クリーン活動

令和4年度より、NPO法人KANNEが主体となって実施しています松葉かき等の環境保全活動を支援します。



ボランティアによる松葉かき

### ▼ 除伐体験

虹の松原内において、過密となっているクロマツを適正に保つために除伐を実施します。



クロマツの除伐作業体験

### ▼ 安全対策

ボランティア活動の際の安全確保を図るため安全点検研修会を開催します。



ボランティア活動の安全点検研修会

### 3. 「新しい林業」の実践に向けた取組

伐採から再造林・保育に至る収支のプラス転換を可能とする「新しい林業」の実践に向け、低密度植栽や下刈りの省略等による施業コストの低減、ドローンや地上レーザの導入による事業の省力化、木材の計画的な安定供給の取組を進めます。

#### ▼ 施業の低コスト化

植付や下刈りの軽労化を図るため、低密度植栽や長方形植の導入、筋刈りを拡大します。

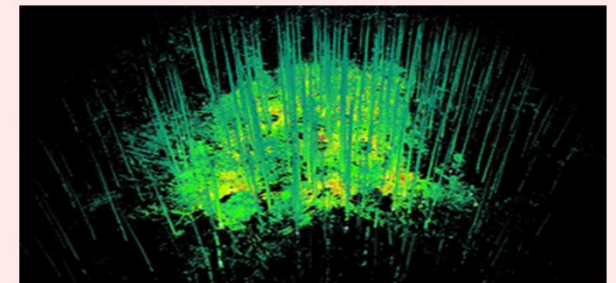


#### ▼ 先端技術等の導入による事業の省力化

各種事業の現地確認等へのドローンの活用、地上レーザ計測による森林調査の省力化に取り組めます。



オルソ画像の作成・林況確認



森林計測装置による計測・データ解析



林業アプリによる計測・データ解析

## 4. 災害現地調査、森林土木工事への先端技術導入に向けた取組

ドローンや地上レーザの導入による現地調査の省力化、各種工事での急傾斜地作業における作業員の安全確保や省力化を図る取組を進めます。

### ▼ 先端技術等の導入による現地調査の省力化

現地調査の省力化を図るため、ドローンの活用や、スマートフォンと位置情報を組み合わせた、3次元測量アプリ等を導入します。



3次元測量操作現地研修



3次元測量操作説明会

### ▼ ICT活用工事の取組

急傾斜地での安全を図るため、高所掘削機械(RCM)を用いたICT施工に取り組みます。



ICT掘削講習会の様子

# 5. 多様な森林整備に向けた取組

森林の多面的機能が高度に発揮されるよう、間伐等を推進するとともに、複層林化や長伐期化等を通じて多様で健全な森林の整備を実施します。

## 造林



次世代の森林を造成

令和6年度サガンスギ植栽状況



## 路網整備



森林整備、木材搬出に必要な林道等の路網整備

## 複層林化

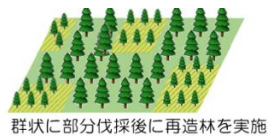
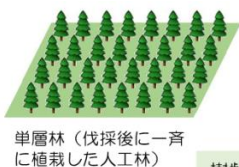


## 間伐

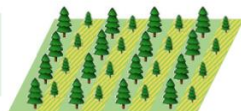


間伐等の実施により健全な森林を育成し、伐採した材は搬出・利用

木材を収穫するとともに、多様な成長段階にある森林を配置し、公益的機能を維持・向上



樹齢の異なる樹木で構成される複層林へ誘導



帯状に部分伐採後に再造林を実施

## 6. 民国連携による国有林のフィールド提供と人材育成支援の取組

「緑の雇用」新規就業者育成推進事業に伴う、林業作業士(FW)集合研修や伊万里有田地区森林・林業協議会での林業就業への支援に対して、国有林の事業実施箇所をフィールド提供し、将来の森林づくりを支える林業従事者の技術向上を支援します。

また、林業に関する情報共有のため、佐賀県との意見交換会、関係市町との有志協議会を開催します。

### ▼ フィールドの提供

林業作業士(FW)集合研修や高校生を対象とした林業就業支援講習会の際、国有林の森林整備事業実行中の箇所を研修フィールドとして活用します。

### ▼ 佐賀県との意見交換、市町との有志協議会開催

林業に関する情報共有・提供するため、佐賀県林務部局との意見交換会、国有林が所在する市町との有志協議会を開催します。



林業作業士(FW)集合研修の様相



佐賀県林務部局との意見交換会



佐賀県ブロック有志協議会

## 7. 地域の安全・安心に向けた取組

近年、各地で発生している地震・集中豪雨等による山地災害に対して、ヘリコプターによる被害状況調査を行うとともに、佐賀県及び関係する市町に対して被害状況の情報提供や復旧に向けた、地元関係者との連携・協力を進めながら迅速な復旧に全力で取り組みます。

### ▼ 国有林内の治山事業 (吉野ヶ里町)

台風や豪雨等により、国有林の溪流に不安定土砂の堆積や山腹崩壊が発生したため、堆積土砂の安定、溪床勾配の緩和と崩壊斜面の安定、早期緑化を図るため、治山ダムや山腹工を施工します。



山腹斜面の崩壊状況



山腹工、溪間工の完成状況

### ▼ 災害発生時の迅速な初動対応

ヘリコプターによる被害状況調査を実施し、関係自治体へ情報提供します。



ヘリコプターによる被害状況調査

### ▼ 防災ボランティアの打合せ

自然災害に備えて、国有林防災ボランティアの打合せを行います。



自然災害に備え活動内容を確認

# 令和8年度 佐賀県下国有林主要事業量等の概要

【佐賀東部、佐賀西部流域】

区分		単位	7年度当初 A	8年度当初 B	対前年度比 B/A(%)	備考
収穫量	主伐	千m3	44	40	90.9	
	間伐	〃	69	61	88.4	
	計	〃	113	101	89.4	
木材の販売	立木による販売	千m3	33	29	87.9	
	丸太による販売	〃	14	14	100.0	
森林の造成	植付	ha	70	57	81.4	
	苗木本数	万本	13.7	11.4	83.2	
	下刈	ha	222	246	110.8	
	つる切り 除伐	〃	81	0	—	
	保育間伐	〃	283	172	60.8	
林道(林業専用道)新設		km	—	—	—	
森林作業道開設		〃	25	31	124.0	
治山	国有林野内直轄	千万円	7	7	100.0	
	民有林直轄	千万円	—	—	—	

